

- 福井市では、林家数の減少が進み、森林の経営管理に大きな影響を与えている。一方、林業を知らない、どのように就業すればよいか分かりづらいなど課題がある。
- このため、林業従事者を確保するため、森林環境譲与税を活用して、福井市美山地区を中心とした動画と連動し他市町にない形での林業就業ガイドブックの作成の取組を実施した。
- 今後は、作成したガイドブックを就業相談会等で就業希望者に配布してPRを進めていく。

事業内容

林業就業ガイドブックの作成

- ・自伐林家を含めた林業者を確保するため、福井市美山地区を中心とした動画と連動し他市町にない形での林業就業ガイドブックを作成。

【事業費】3,000千円（全額譲与税）

【実績】ガイドブック 1,000部作成

取組の背景

- ・森林整備を進めていくためには、山林で働く担い手の確保育成が重要である。特に林業分野の本市への定着率を向上させるには、職業として林業を選択、さらに他都市と比べて本市を選んでもらうための期待感や高揚感を醸成していくことが必要であるため、ガイドブックを作成した。



（ガイドブック 「きといきる」）



（動画：越前海岸地区編）



工夫・留意した点

- ・令和3年度に作成した動画と連動する内容のガイドブックとし、両方を見ることで理解が深まるようにした。
- ・研修と連動した就業までの流れをリアルに見せることにより、地域との関わりや定着性の向上が期待される。

取組の効果

令和4年度

- ・新規就業者数 7名
- ・UIターン者数 2名

基礎データ

令和4年度譲与額：108,000千円	私有林人工林面積（1）：17,347ha	
林野率（1）：60%	人口（2）：262,328人	林業就業者数（2）：180人

1：「2020農林業センサス」より、2：「R2国勢調査」より